

令和 7 年第 1 回竜王町議会臨時会

令和 7 年 1 月 2 7 日

午前 1 1 時 0 0 分開会

於 議 場

1 議 事 日 程

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第 1 号 令和 6 年度竜王町一般会計補正予算（第 9 号）

日程第 4 議員派遣について

2 会議に出席した議員（12名）

1 番	中 村 匡 希	2 番	三 宅 政 仁
3 番	若 井 政 彦	4 番	大 橋 裕 子
5 番	鎌 田 勝 治	6 番	橋 せつ子
7 番	澤 田 満 夫	8 番	磯 部 俊 男
9 番	内 山 英 作	10 番	森 島 芳 男
11 番	山 田 義 明	12 番	小 西 久 次

3 会議に欠席した議員（なし）

4 会議録署名議員

5 番	鎌 田 勝 治	6 番	橋 せつ子
-----	---------	-----	-------

5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町 長	西田 秀治	教育委員会教育長	甲津 和寿
副 町 長	杼木 栄司	総 務 主 監	岡司 明德
住 民 福 祉 主 監	川嶋 正明	産 業 建 設 主 監	井口 清幸
会 計 管 理 者	寺本 育美	総 務 課 長	町田 啓司
未 来 創 造 課 長	岩田 宏之	中 心 核 整 備 課 長	森 徳男
税 務 課 長	奥 敏和	生 活 安 全 課 長	富田 尚弘
住 民 課 長	臼井由美子	福 祉 課 長	中原 江理
健康推進課課長補佐	小林あゆみ	自 立 支 援 課 長	小森久美子
農 業 振 興 課 長	中島 孝之	商 工 観 光 課 長	西村 忠晃
建 設 計 画 課 長	中西 政也	上 下 水 道 課 長	越智 裕彰
教 育 次 長 兼	森岡 道友	学 校 教 育 課 長	安食 敬
教 育 総 務 課 長			
生 涯 学 習 課 長	山中 知樹		

6 職務のため議場に出席した者

議 会 事 務 局 長	寺嶋 要	書 記	井村奈緒美
-------------	------	-----	-------

開会 午前11時00分

○議長（小西久次） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員数は12人であり
ます。よって、定足数に達していますので、これより令和7年第1回竜王町議会
臨時会を開会いたします。

会議に入る前に、町長より発言の申出がございますので、これを認めることに
いたします。

西田町長。

○町長（西田秀治） 皆さん、こんにちは。令和7年竜王町議会第1回臨時会の開
会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日、臨時会の招集をいたしましたところ、議員各位におかれましては、公私
何かと御多用の中、御出席をいただき厚く御礼を申し上げます。

今回、臨時会を招集させていただきましたのは、未来につなぐふるさと交竜寄
附金の増加による返礼品等に係る経費及び積立金を増額し、また、国の令和6年
度補正予算（第1号）に伴い、経済対策関係の経費等を補正する必要があるため
でございます。

提案申し上げます案件につきまして、慎重なる御審議を賜り、適切な御結論を
いただきますようお願い申し上げ、開会に当たりましての御挨拶といたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（小西久次） これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（小西久次） それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、5番、鎌田勝治議員、6番、橘せつ子議員  
を指名いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 2 会期の決定

○議長（小西久次） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これに御異議あ
りませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（小西久次） 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日１日限りと決定いたしました。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 ３ 議第 １ 号 令和 ６ 年度竜王町一般会計補正予算（第 ９ 号）**

○議長（小西久次） 日程第 ３ 議第 １ 号、令和 ６ 年度竜王町一般会計補正予算（第 ９ 号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

西田町長。

○町長（西田秀治） ただいま上程いただきました議第 １ 号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第 １ 号、令和 ６ 年度竜王町一般会計補正予算（第 ９ 号）につきましては、現在お認めをいただいております補正予算（第 ８ 号）までの歳入歳出予算額が １ １ ０ 億 ５, ５ ６ ３ 万円でございます。今回、この総額に歳入歳出それぞれ ６ 億 ９, ５ １ ９ 万 ７, ０ ０ ０ 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ １ １ ７ 億 ５, ０ ８ ２ 万 ７, ０ ０ ０ 円とさせていただくものでございます。

補正予算の内容といたしまして、歳出予算につきましては、未来につなぐふるさと交龍寄附金の増加により返礼品等に係る経費及び積立金を増額し、また、令和 ６ 年度の国の補正予算により、経済対策関係の経費等を増額するものでございます。

歳入予算につきましては、未来につなぐふるさと交龍寄附金を増額し、また、令和 ６ 年度の国の補正予算により普通交付税、国庫支出金及び県支出金並びに町債を増額するものでございます。

繰越明許費補正につきましては、それぞれの事業について年度末までに完了しないことから、追加するものでございます。

地方債補正につきましては、事業の実施に当たり追加及び変更するものでございます。

以上、提案理由を申し上げたところでございますが、詳細につきましては担当課長から説明をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（小西久次） 町田総務課長。

○総務課長（町田啓司） ただいま、町長から議第 １ 号、令和 ６ 年度竜王町一般会計補正予算（第 ９ 号）について提案理由の説明があったところでございますが、

さらにその内容について、お手元配付の提出議案説明資料 1 ページの令和 6 年度 1 月補正予算概要により説明させていただきます。

まず、歳出から説明いたします。

ふるさと納税推進費といたしまして、通信運搬費 2 0 0 万円、手数料 3, 4 0 0 万円及びふるさと納税業務委託料 1 億 5, 1 0 0 万円の増額につきましては、現予算から 3 億 3, 0 0 0 万円の寄附金の増加を見込み、返礼品等に要する経費を増額するものでございます。

次に、交流・文教ゾーン道路工事 2, 9 4 1 万 6, 0 0 0 円の増額につきましては、国の補正予算により社会資本整備総合交付金が増額されたことから、当初の交付決定と国の補正予算の交付見込みに合わせて増額するものでございます。

次に、低所得世帯に対する物価高騰支援事業（令和 6 年度国補正予算）といたしまして、事務費 1 7 9 万 2, 0 0 0 円及び電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 2, 3 6 0 万円の増額につきましては、国の補正予算により、住民税非課税世帯に対する給付金を 1 世帯当たり 3 万円に加えて、こども 1 人当たり 2 万円の給付を実施することから増額するものでございます。

次に、担い手確保・経営強化支援事業補助金 3, 7 8 1 万 4, 0 0 0 円の増額につきましては、国の補正予算により担い手確保・経営強化支援事業補助金が増額されたことから、農業経営の発展を図ろうとする地域の中核となる担い手に対し、農業用機械等の導入に要する経費を支援するため、増額するものでございます。

次に、県営日野川土地改良事業負担金 2 4 0 万 8, 0 0 0 円の増額につきましては、国の補正予算により、県営かんがい排水事業について事業費が増額されたことから、本町の負担金を増額するものでございます。

次に、橋梁長寿命化修繕工事 1, 2 2 0 万円の増額につきましては、国の補正予算により道路メンテナンス補助金が増額されたことから、八重谷橋長寿命化修繕工事について増額するものでございます。

次に、町道道路改良・舗装他工事 5, 3 1 9 万 2, 0 0 0 円の増額につきましては、国の補正予算により社会資本整備総合交付金が増額されたことから、町道殿山線道路改築工事 2, 2 5 4 万 6, 0 0 0 円及び町道鏡七里線舗装改良工事 3, 0 6 4 万 6, 0 0 0 円について、それぞれ増額するものでございます。

次に、減債基金積立金 1, 7 7 7 万 5, 0 0 0 円の増額につきましては、国の補正予算により普通交付税が増額され、その一部については、臨時財政対策債の

元利償還金の一部を償還するための基金の積立てに要する経費の財源として措置されたことから、当該積立金を増額するものでございます。

次に、未来につなぐふるさと交竜基金積立金３億３，０００万円の増額につきましては、寄附金の増加を見込み、当該積立金を増額するものでございます。

続きまして、歳入補正予算でございますが、１ページに戻りまして、歳入について説明いたします。

地方交付税といたしまして、普通交付税８，４２９万２，０００円の増額につきましては、国の補正予算により地方交付税の総額が増額され、普通交付税が追加交付されることとなったことから、増額するものでございます。

次に、国庫支出金といたしまして、社会資本整備総合交付金（社会資本整備）９７７万３，０００円の増額については、町道殿山線道路改築工事の増額補正による増額、社会資本整備総合交付金（防災安全）１，７２８万４，０００円の増額については、交流・文教ゾーン道路工事において、当初の交付決定と国の補正予算の交付見込みに合わせた増額、また、町道鏡七里線舗装改良工事の増額補正による増額、道路メンテナンス補助金５６１万円の増額については、八重谷橋長寿命化修繕工事の増額補正による増額、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金２，５３９万２，０００円の増額については、低所得世帯に対する物価高騰支援事業の増額補正により増額するものでございます。

次に、県支出金といたしまして、担い手確保・経営強化支援事業補助金３，７８１万４，０００円の増額につきましては、農業用機械等の導入に係る町補助金に対して、県が全額補助することにより増額するものでございます。

次に、寄附金といたしまして、未来につなぐふるさと交竜寄附金３億３，０００万円の増額につきましては、寄附の増加を見込むため、増額するものでございます。

次に、町債といたしまして、中心核整備事業債２，９４０万円の増額については、交流・文教ゾーン道路工事の財源とするため増額するもの、基幹水利施設保全管理事業債２４０万円の増額については、県営日野川土地改良事業負担金の財源とするため増額するもの、社会資本整備事業債（社会資本整備）１，２７０万円の増額については、町道殿山線道路改築工事の財源とするため増額するもの、社会資本整備事業債（防災安全）１，６８０万円の増額については、町道鏡七里線舗装改良工事の財源とするため増額するもの、道路メンテナンス事業債６５０万円の増額については、八重谷橋長寿命化修繕工事の財源とするため増額するも

のでございます。

次に、その他といたしまして、今回の補正予算により不足する財源に対応するため、財政調整基金繰入金１億１，７２３万２，０００円を増額するものでございます。

次に、２ページの繰越明許費補正については、国の補正予算により財源措置されたそれぞれの事業について、年度末までに完了しない見込みであることから、繰越明許費の追加を行うものでございます。

最後に、地方債補正につきましては、先ほど歳入において説明しましたとおり、事業実施の財源とするため追加及び変更を行うものでございます。

以上、令和６年度竜王町一般会計補正予算（第９号）の説明といたします。

**○議長（小西久次）** 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○議長（小西久次）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○議長（小西久次）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第３ 議第１号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

**○議長（小西久次）** 起立全員であります。

よって、日程第３ 議第１号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 ４ 議員派遣について

○議長（小西久次） 日程第４ 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。

竜王町議会会議規則第１２６条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思いをします。

なお、緊急を要する場合は、議長においてこれを決定いたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（小西久次） 御異議なしと認めます。

よって、本件はそうのように決定いたしました。

なお、派遣された議員は、派遣の結果を議長に報告していただくようお願いいたします。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申出がございますので、これを認めることにいたします。

西田町長。

○町長（西田秀治） 令和7年竜王町議会第1回臨時会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

提案させていただきました案件に関しまして、慎重なる御審議を賜り原案どおりの内容でお認めをいただきましたこと、厚く御礼を申し上げます。

本日、お認めいただきました補正予算につきまして、食費等の物価高騰の影響を受ける低所得世帯に対し、円滑に給付金を支給することにより、適切な生活支援などを行ってまいります。

さて、今冬はインフルエンザなどが大流行いたしておりまして、基本的な感染症対策の徹底をお願いいたしているところでございます。

また、現在、各所属からの予算ヒアリングを終えて、令和7年度の当初予算編成を進めているところでございます。急激な物価高騰で建設費なども増嵩しておりまして、厳しい予算編成となっておりますが、本町が持続的で活力あるまちであり続けるように、町制施行70周年の節目となる令和7年度について、70周年を町民の皆様がこぞってお祝いいただけるよう、また、竜王小学校の移転建設を含む中心核整備事業の推進、また、滋賀国スポ大会でのスポーツライミング競技の開催などの重点施策プロジェクトを力強く推進し、第六次総合計画で定めた10年後のあるべき姿「若者も暮らしたい 希望かなえる 輝竜の郷 ～心弾む 新時代へのチャレンジ～」への実現に向けた予算として、3月定例会においてお示しさせていただきたいと考えております。

最後に、厳しい寒さが今後も続く予想されますが、町民、議員の皆様にはくれぐれもお体を御自愛いただきまして、御活躍いただけますよう祈念申し上げます。

以上、誠に簡単でございますけれども、閉会の挨拶とさせていただきます。本

日は誠にありがとうございました。

○議長（小西久次） 以上をもちまして、令和7年第1回竜王町議会臨時会を閉会いたします。

大変御苦労さまでございました。

閉会 午前11時19分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 小 西 久 次

議会議員 鎌 田 勝 治

議会議員 橘 せつ子